

添付資料 1. 事業内容、事業の成果に関する写真



【写真①】 CD4 測定器をマウントマクル・クリニックに供与後、機器業者が実施した 2 日間のトレーニングの様子。クリニックの検査技師が機器の使用方法やメンテナンス方法を学んだ。中央が機器業者の職員、左右はクリニックの検査技師。（2015 年 10 月 14 日 マウントマクル）



【写真②】 マウントマクル・クリニック ART センターの受付にて、患者情報をスマートケアに入力するクリニック職員。マウントマクル・クリニックでは、スマートケアにより長期来院停止患者の把握が容易になった。（2016 年 1 月 28 日 マウントマクル）





【写真③】 服薬支援ボランティアの活動持続性確保のための資金調達能力強化研修後、マウントマクル・クリニックの服薬支援ボランティアグループが起業したキオスク。（2015 年 11 月 19 日 マウントマクル）



【写真④】 服薬支援ボランティアが ART 患者の家庭訪問を実施し、服薬治療の状況を確認している様子。左が服薬支援ボランティア、右が ART 患者。（2015 年 10 月 23 日 ナンゴンゲウェ）





【写真⑤】 各クリニックに所属する服薬支援ボランティア同士が学びを共有し合った経験共有ワークショップの様子。中央が当会職員のカチュンダ・ムレンガチョンジ。（2015 年 10 月 29 日 カフエ）



【写真⑥】 土日祝日に地域の飲食店前で実施した ARV 服薬遵守に関する啓発ビデオ上映会の様子。平日の講習会では参加の少ない男性の姿が多く見られた。（2015 年 8 月 1 日 ムウェンベシ）



【写真⑦】 マーノ小学校の全校集会にて、エイズ対策クラブの生徒が他の生徒に対し、エイズに関する啓発活動を行っている様子。（2015 年 3 月 23 日 ムウエンベシ）



【写真⑧】 4 校合同で戸別訪問啓発の実践練習を行っている様子。各エイズ対策クラブ同士で効果的な啓発方法について意見交換を行った。（2015 年 11 月 28 日 ムウエンベシ）





【写真⑨】 世界エイズデーイベントにて、ムウェンベシ・クリニック服薬支援ボランティアとエイズ対策クラブが合同で、主要幹線道路を行進しながらエイズに関するメッセージを伝えている様子。左が服薬支援ボランティア、右がエイズ対策クラブの生徒。（2015 年 12 月 1 日 ムウェンベシ）



【写真⑩】 事業終了時の関係者会議の様子。ルサカ州保健局長、チランガ郡・カフエ郡両保健局長をはじめ、各クリニックの代表、服薬支援ボランティアが参加し、当会事業の成果や学び、引き続きフォローが必要な課題等を共有した。写真右は当会職員ムセンゲ・ムソマリ。（2016 年 2 月 10 日 チランガ）